

第225回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成30年8月期 —

〔調査方法〕

会員企業174社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」

【売上】…「増加」-「減少」

【採算】…「好転」-「悪化」

【資金繰り】…「好転」-「悪化」

【仕入単価】…「下落」-「上昇」

【従業員】…「不足」-「過剰」

【資金借入難易感】…「容易」-「困難」

〔調査対象業種〕

建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業

製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業

卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業

小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業

サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

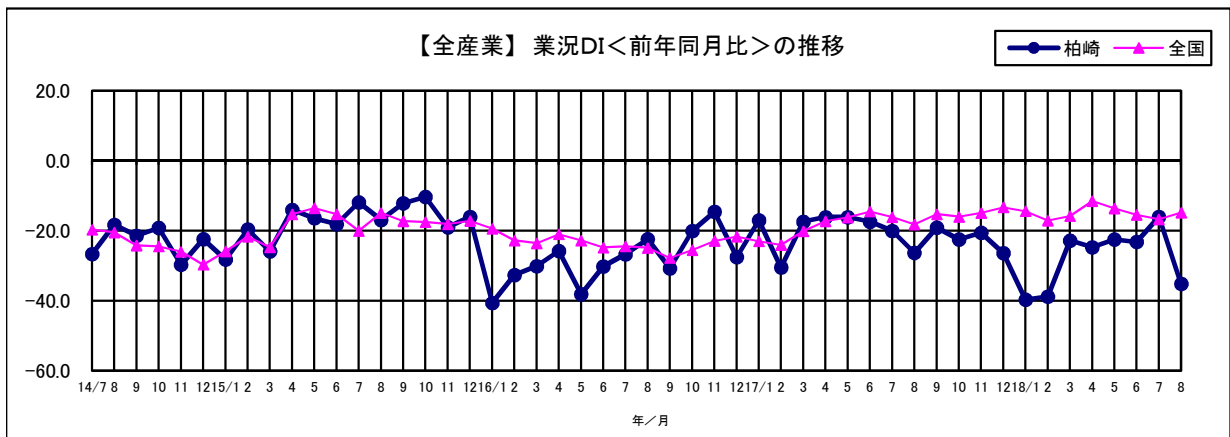
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	29	35	174
回答数	26	27	17	12	30	112
回答率(%)	66.7%	58.7%	68.0%	41.4%	85.7%	64.4%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月~11月
業況	柏崎	▲ 22.8	▲ 24.7	▲ 22.5	▲ 23.2	▲ 16.0	▲ 35.2	▲ 28.8
	全国	▲ 15.8	▲ 11.5	▲ 13.6	▲ 15.4	▲ 16.7	▲ 14.8	▲ 14.4
売上	柏崎	▲ 26.1	▲ 22.8	▲ 23.4	▲ 20.3	▲ 15.2	▲ 39.7	▲ 34.9
	全国	▲ 11.1	▲ 5.8	▲ 9.1	▲ 10.1	▲ 11.5	▲ 9.0	▲ 8.7
採算	柏崎	▲ 35.5	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 31.3	▲ 21.3	▲ 40.7	▲ 33.9
	全国	▲ 16.5	▲ 11.9	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 16.4	▲ 14.7	▲ 15.1
資金繰り	柏崎	▲ 16.5	▲ 12.8	▲ 8.8	▲ 10.5	▲ 10.6	▲ 18.4	▲ 15.7
	全国	▲ 10.1	▲ 7.5	▲ 8.3	▲ 8.5	▲ 9.0	▲ 9.4	▲ 9.9
仕入単価	柏崎	▲ 46.0	▲ 50.3	▲ 42.6	▲ 48.2	▲ 43.1	▲ 42.7	▲ 36.7
	全国	▲ 41.0	▲ 42.4	▲ 41.6	▲ 42.2	▲ 43.3	▲ 43.0	▲ 36.8
従業員	柏崎	26.4	19.8	18.5	24.5	24.4	21.1	24.7
	全国							25.1
資金借入難易感	柏崎	1.6	3.8	0.9	8.2	1.5	5.9	5.3



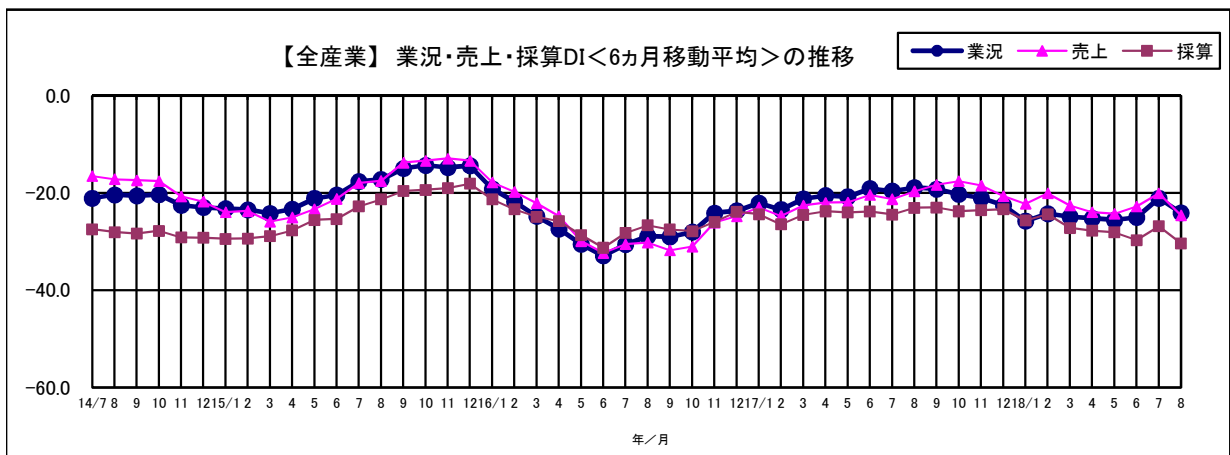
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲35.2となり、前月より19.2ポイント悪化した。売上・採算DIも悪化した。

業種別に見ると、建設業はほぼ横ばい、製造業・卸売業・サービス業は悪化、小売業は回復となったが、実際は食品小売業の「悪化」→「不変」への変化であり、実際の好転とはいえない。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

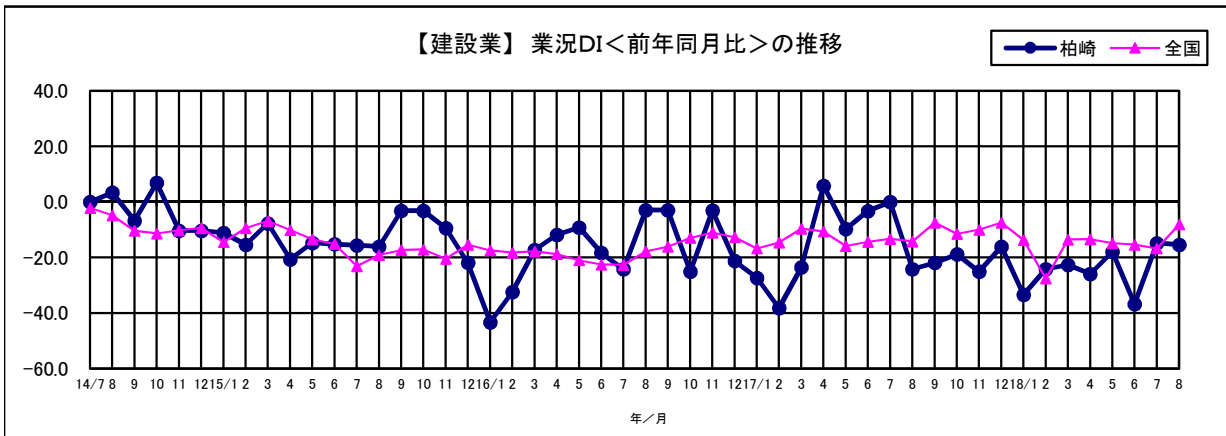
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

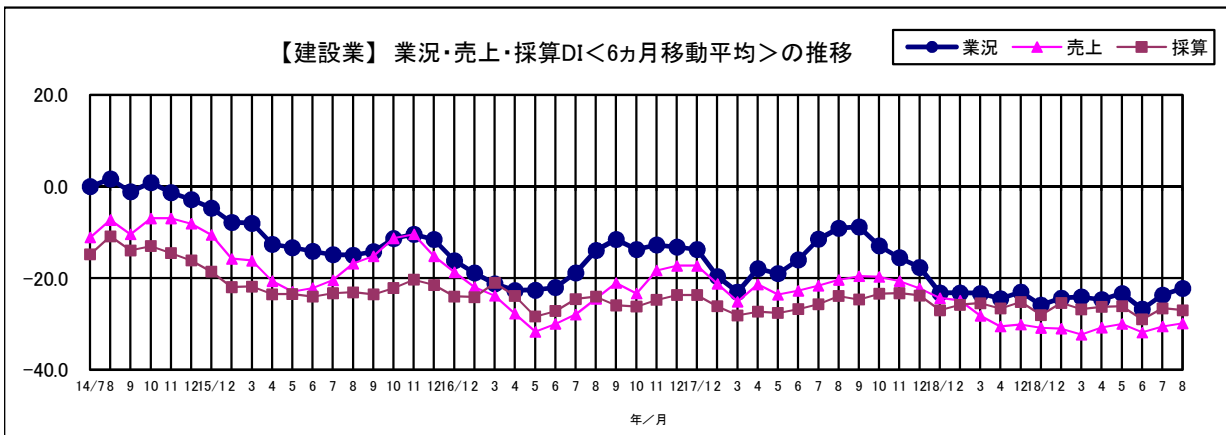
【建設業】

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月～11月
業況	柏崎	▲ 22.6	▲ 25.9	▲ 17.9	▲ 36.7	▲ 14.8	▲ 15.4	0.0
	全国	▲ 13.5	▲ 13.1	▲ 14.8	▲ 10.1	▲ 11.5	▲ 8.1	▲ 9.0
売上	柏崎	▲ 38.7	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 26.9	▲ 3.8
	全国	▲ 13.1	▲ 10.4	▲ 14.1	▲ 8.7	▲ 9.8	▲ 10.2	▲ 5.0
採算	柏崎	▲ 29.0	▲ 25.9	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 23.1	▲ 23.1
	全国	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 13.8	▲ 11.1	▲ 17.1	▲ 13.7	▲ 14.0
資金繰り	柏崎	▲ 22.6	▲ 7.4	▲ 10.7	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 11.5	▲ 11.5
	全国	▲ 8.5	▲ 5.0	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 6.6	▲ 5.6	▲ 6.2
仕入単価	柏崎	▲ 29.0	▲ 40.7	▲ 32.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 42.3	▲ 23.1
	全国	▲ 39.7	▲ 48.8	▲ 44.9	▲ 45.0	▲ 45.5	▲ 42.5	▲ 39.1
従業員	柏崎	19.4	18.5	25.0	20.0	37.0	42.3	50.0
	全国							▲ 35.4
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.2	3.7	0.0	3.3	0.0	3.8	7.7



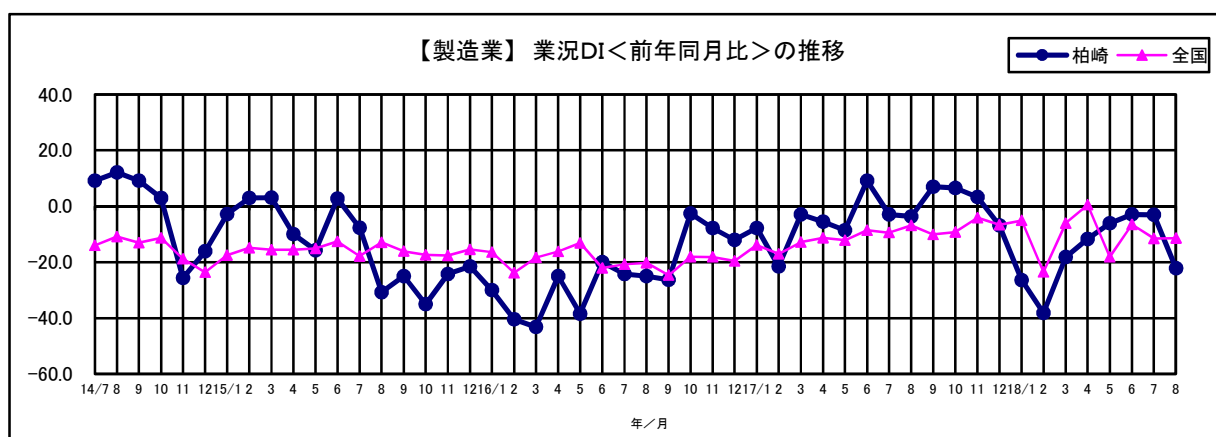
業況DIは▲15.4となり、前月とほぼ同様となった。「悪化」→「不変」への変化が主因でほぼ横ばいとなった。内容別にみると設備工事業で、「好転」→「不変」の回答が増え、総合工事業で「不変」→「好転」の回答が増えた。売上・採算DIも同様に改善している。

【移動平均分析(建設業)】



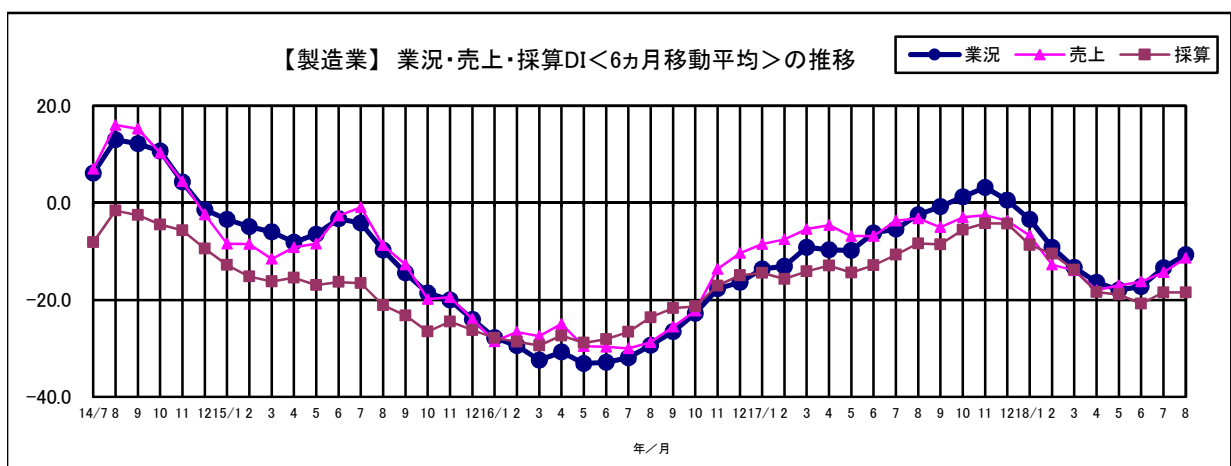
【製造業】

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月～11月
業況	柏崎	▲ 18.2	▲ 11.8	▲ 6.1	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 22.2	▲ 3.7
	全国	▲ 6.1	0.5	▲ 5.8	▲ 6.5	▲ 11.5	▲ 11.4	▲ 12.0
売上	柏崎	▲ 21.2	▲ 14.7	3.0	▲ 5.9	0.0	▲ 29.6	▲ 11.1
	全国	2.3	3.9	1.9	3.8	▲ 2.6	▲ 2.9	▲ 4.6
採算	柏崎	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 6.1	▲ 14.7	▲ 12.5	▲ 29.6	▲ 11.1
	全国	▲ 10.2	▲ 7.7	▲ 9.9	▲ 5.9	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 12.4
資金繰り	柏崎	▲ 6.1	2.9	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 6.3	▲ 7.4	▲ 7.4
	全国	▲ 7.1	▲ 3.9	▲ 6.8	▲ 5.0	▲ 7.0	▲ 7.7	▲ 8.1
仕入単価	柏崎	▲ 51.5	▲ 58.8	▲ 51.5	▲ 47.1	▲ 43.8	▲ 37.0	▲ 25.9
	全国	▲ 44.4	▲ 47.1	▲ 49.4	▲ 51.3	▲ 50.4	▲ 48.0	▲ 39.5
従業員	柏崎	24.2	17.6	12.1	23.5	15.6	22.2	22.2
	全国							19.5
資金借入難易感	柏崎	21.2	14.7	9.1	11.8	12.5	7.4	7.4



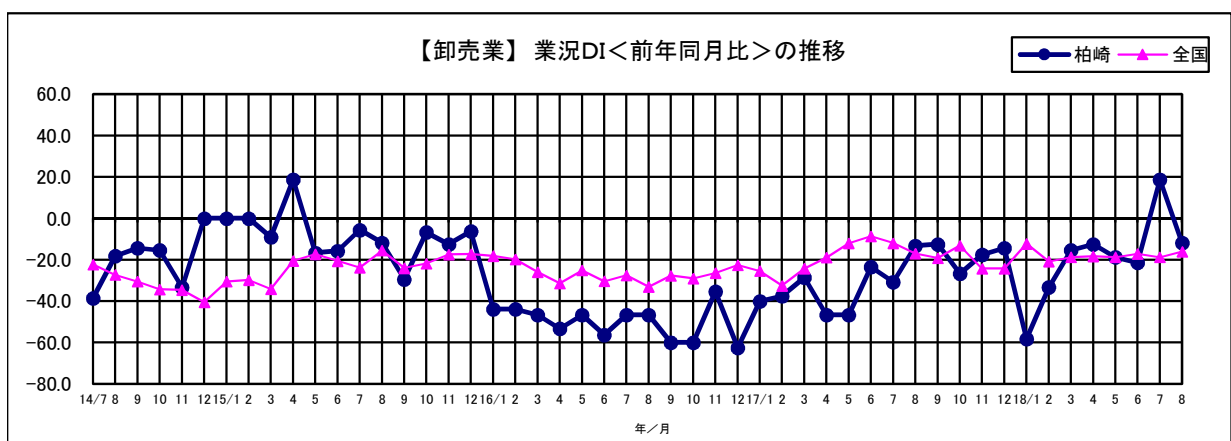
業況DIは▲22.2となり、数値的には悪化した。機械金属関連で「好転」→「不変」へ、機械金属以外の製造業で「不変」→「悪化」へ回答割合が推移したことにより、全体的に数値が下がった。下記移動平均分析をみると、悪化はしていないが採算悪化傾向が見られる。

【移動平均分析(製造業)】



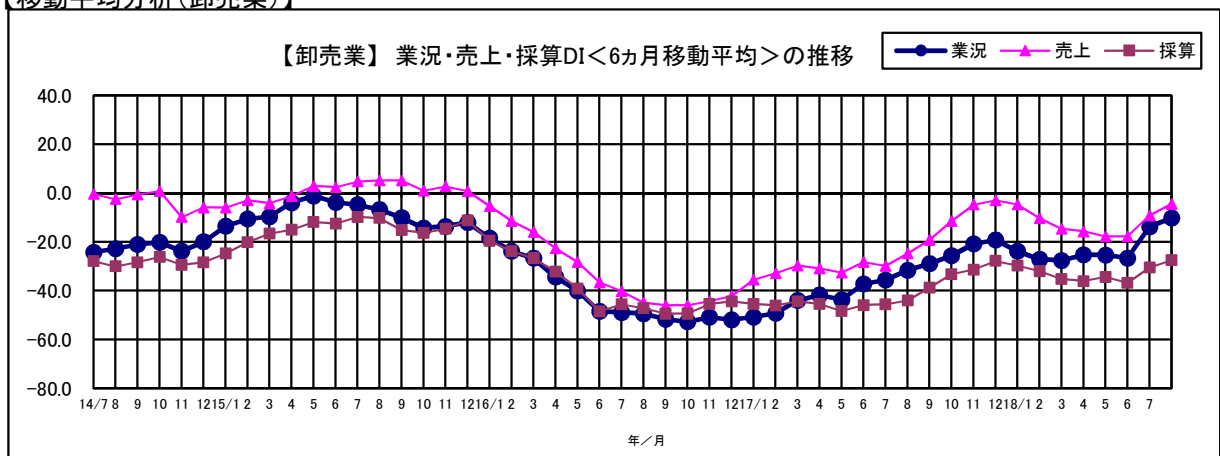
【卸売業】

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月～11月
業況	柏崎	▲ 15.4	▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 21.4	18.8	▲ 11.8	▲ 23.5
	全国	▲ 18.8	▲ 18.3	▲ 19.4	▲ 17.1	▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 12.4
売上	柏崎	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 7.1	18.8	▲ 11.8	▲ 23.5
	全国	▲ 6.3	▲ 14.5	▲ 13.8	▲ 14.7	▲ 12.0	▲ 4.1	▲ 6.0
採算	柏崎	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 12.5	▲ 35.3	▲ 41.2
	全国	▲ 8.9	▲ 17.2	▲ 13.4	▲ 11.8	▲ 14.4	▲ 8.8	▲ 11.1
資金繰り	柏崎	▲ 15.4	▲ 12.5	0.0	▲ 14.3	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 23.5
	全国	▲ 2.1	▲ 4.8	▲ 2.8	▲ 6.2	▲ 3.8	▲ 6.5	▲ 9.2
仕入単価	柏崎	▲ 46.2	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 56.3	▲ 41.2	▲ 47.1
	全国	▲ 39.8	▲ 32.8	▲ 35.5	▲ 36.0	▲ 39.4	▲ 41.9	▲ 32.3
従業員	柏崎	23.1	6.3	12.5	7.1	31.3	23.5	23.5
	全国							15.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 7.7	▲ 6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0



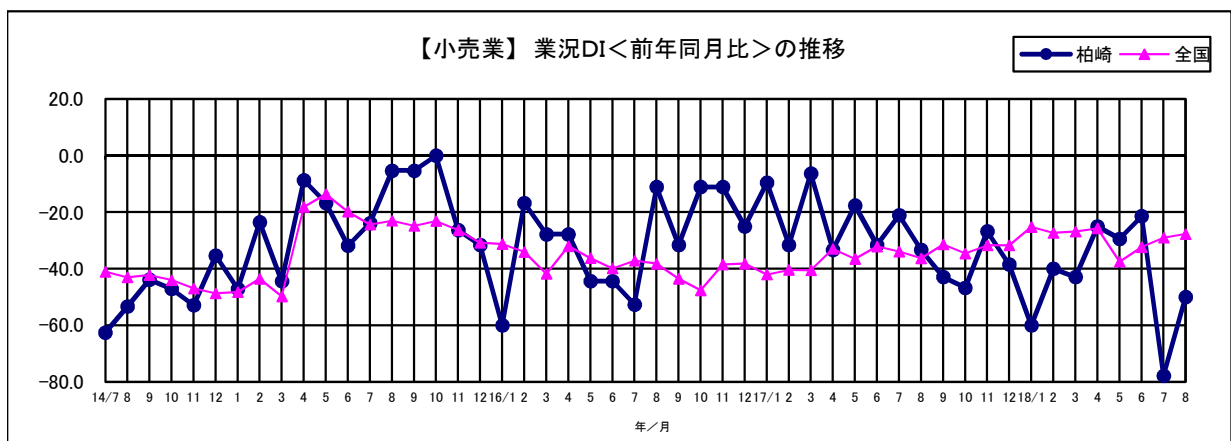
業況DIは▲11.8となった。前月18.8であったが、前月は回答サンプル数が少なかったことと建材・鉱物・機械以外の卸売業において「悪化」の回答がなかったことによる数値であり、移動平均分析を見ると、ゆるやかに回復している。

【移動平均分析(卸売業)】



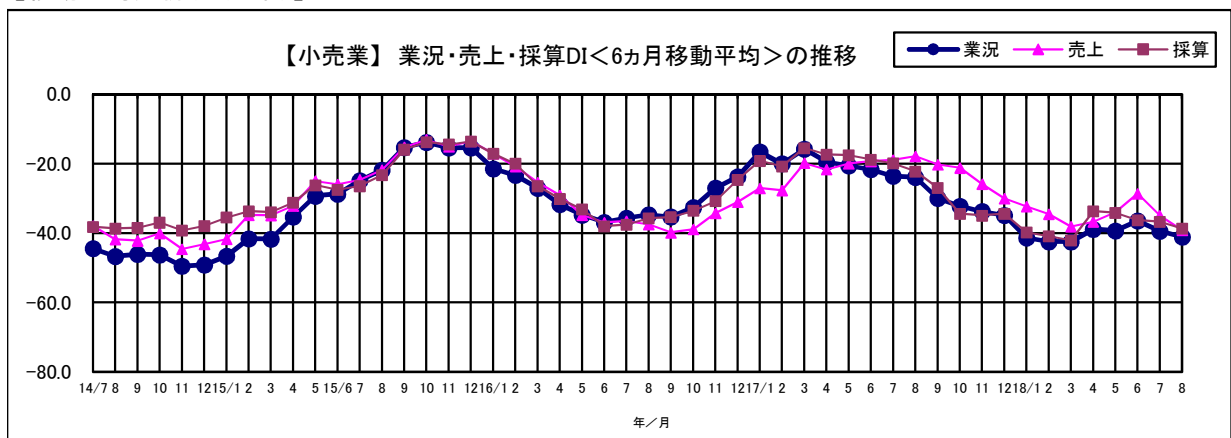
【小売業】

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月～11月
業況	柏崎	▲ 42.9	▲ 25.0	▲ 29.4	▲ 21.4	▲ 77.8	▲ 50.0	▲ 66.7
	全国	▲ 26.9	▲ 25.7	▲ 26.5	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 27.7	▲ 25.4
売上	柏崎	▲ 35.7	▲ 25.0	▲ 23.5	▲ 14.3	▲ 77.8	▲ 58.3	▲ 58.3
	全国	▲ 29.5	▲ 17.6	▲ 24.0	▲ 27.0	▲ 24.4	▲ 23.2	▲ 20.0
採算	柏崎	▲ 35.7	▲ 16.7	▲ 29.4	▲ 35.7	▲ 55.6	▲ 58.3	▲ 58.3
	全国	▲ 22.4	▲ 16.8	▲ 27.3	▲ 28.8	▲ 24.4	▲ 21.7	▲ 21.2
資金繰り	柏崎	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 17.6	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 33.3
	全国	▲ 16.3	▲ 14.8	▲ 15.5	▲ 16.2	▲ 14.8	▲ 16.2	▲ 15.7
仕入単価	柏崎	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 35.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 41.7
	全国	▲ 35.6	▲ 39.1	▲ 35.0	▲ 34.3	▲ 38.4	▲ 37.4	▲ 32.9
従業員	柏崎	7.1	▲ 8.3	▲ 11.8	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 16.7
	全国							21.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0



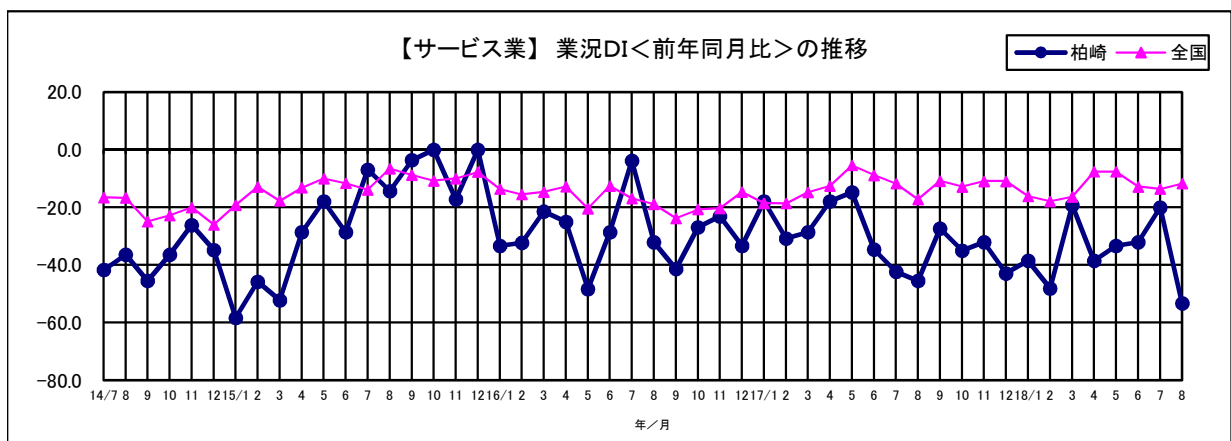
業況DIは▲55.0となり、前月から27.8回復した。売上DIも回復している。しかし、「悪化」→「不変」への移動が要因であり、移動平均分析を見ても、実態は好転しているとはいえない。

【移動平均分析(小売業)】



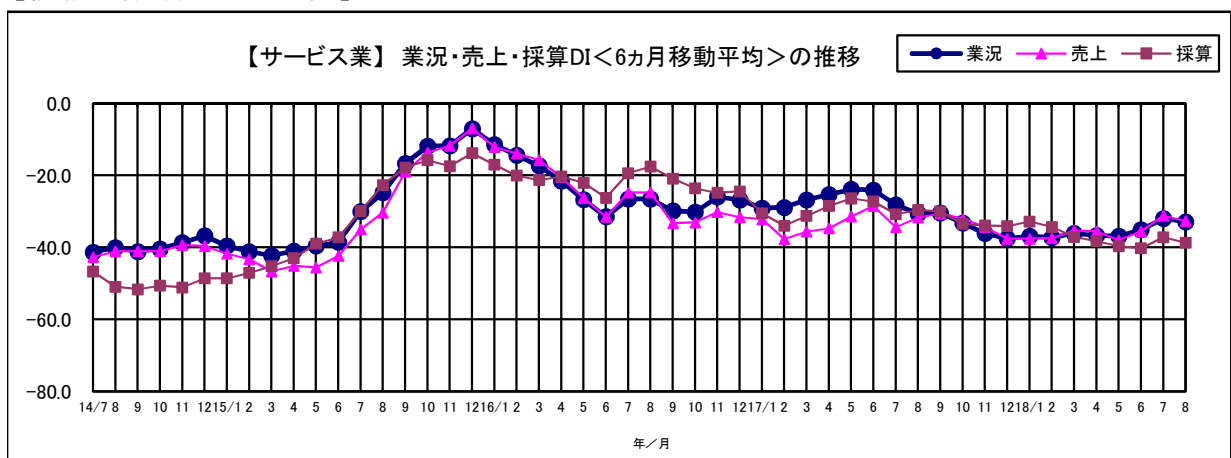
【サービス業】

項目		18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	18年8月	先行き見通し 9月～11月
業況	柏崎	▲ 19.2	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 32.1	▲ 20.0	▲ 53.3	▲ 43.3
	全国	▲ 16.3	▲ 7.6	▲ 7.6	▲ 12.8	▲ 13.6	▲ 11.7	▲ 12.1
売上	柏崎	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 43.3	▲ 28.6	▲ 16.0	▲ 53.3	▲ 56.7
	全国	▲ 9.9	0.9	▲ 2.7	▲ 8.9	▲ 10.4	▲ 5.1	▲ 7.2
採算	柏崎	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 36.7	▲ 39.3	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0
	全国	▲ 22.9	▲ 11.8	▲ 10.9	▲ 16.4	▲ 13.4	▲ 16.4	▲ 15.3
資金繰り	柏崎	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 8.0	▲ 23.3	▲ 13.3
	全国	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 8.8	▲ 9.3	▲ 10.0	▲ 9.4	▲ 9.6
仕入単価	柏崎	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 40.0	▲ 46.7	▲ 43.3
	全国	▲ 43.4	▲ 40.5	▲ 40.0	▲ 40.8	▲ 40.7	▲ 43.4	▲ 37.6
従業員	柏崎	42.3	38.5	36.7	46.4	40.0	26.7	30.0
	全国							30.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.8	3.8	▲ 3.3	14.3	▲ 4.0	10.0	6.7



業況DIは▲53.3となり、前月より33.3ポイント悪化した。売上・採算DIも悪化している。観光関連のサービス業が下向きとなったことが要因と考えられる。

【移動平均分析(サービス業)】



◆8月期調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

- ・自動車産業は100年に一度の大変革期を迎えている。攻めの経営をしていくか、景気の動向を見ながら守りか難しい経営判断を迫られている。(自動車部品製造業)
- ・発熱体製造販売事業を新設した。(自動車部品製造業)
- ・仕事量が能力を超えているため、納期遅れを起こしている。暑さが厳しかったことと、連休があったため、能上がらない月である。(鉄素形材製造業)

<卸売業>

- ・イトーヨーカドー丸大柏崎店閉店による売上減が懸念される。(食料飲料品卸売業)
- ・8月の前半は、金額ベースで昨年をクリアしたが、お盆以降の市況の冷え込みは厳しく、市場の扱い総額は下回った。(生鮮食品卸売業)

<小売業>

- ・暑さの影響もあり人出は少なく、来店者も少なくなった。街中に人が来ないので、この町での小売は厳しい。(集客力のあったイトーヨーカドー丸大柏崎店が無くなるのは、より一層人が来なくなる可能性大)(食品小売業)

<サービス業>

- ・イトーヨーカドー丸大柏崎店閉店にともない、駅前通りの人の流れが変わってしまった。運行系統の見直しが必要となる。(一般乗合旅客自動車運送業)
- ・酷暑と豪雨により、入場者が平年よりダウンした。(スポーツ施設提供業)
- ・通常、8月の利用者の半数は海の行楽客であるが、今年は大きく落ち込んだ。お盆期間は帰郷客のため、前大きな差はなかった。8月全体では今までにない落ち込みであった。(その他の公衆浴場業)

※【参考】全国版LOBO調査に寄せられた各業種の特徴的なコメント

<建設業>

- ・「オフィスビル建設などの再開発工事が多く、売上は改善。だが、需要の逼迫から、鉄鋼など一部の建設資材の納品に遅れが生じ、工期を延長せざるを得ない」(一般工事業)
- ・「技術者を中心とする人手不足と従業員の高齢化が深刻なため、賃金や労働環境の改善を進め、若年層の募集に力を入れているが、全く応募が無く、厳しい状況が続いている」(土木工事業)

<製造業>

- ・「中国への自動車輸出が好調なため、部品の引き合いも増えている。しかしながら、米中の貿易摩擦やトルコ通貨の急落に端を発した『トルコショック』など、先行きの不安要素は多い」(自動車部品製造業)
- ・「原油高や、欧米を中心とする需要増を背景に、ナフサ価格が高騰している。販売先に対して価格転嫁交渉を行っているが、難航しており、収益の確保が難しい」(化学製品械製造業)

<卸売業>

- ・「インバウンドの増加を背景に、卸先の建設業で宿泊施設の建設・改装工事が多く、受注は好調。だが、鉄鋼・木材などの資材価格が上昇しており、採算の確保に苦戦している」(建設資材卸売業)
- ・「7月以降の記録的な猛暑や台風の影響で、農産物の生産量が減少し、価格が高騰している。高値により消費者の購買意欲が減退すれば、売上悪化は避けられない」(農産物卸売業)

<小売業>

- ・「夏の観光シーズンに入り、インバウンドの来店数は増加。更なる売上増を目的に、キャッシュレス携帯端末や自動外貨両替機を導入した」(百貨店)
- ・「消費者の節約志向が根強いことに加え、記録的な猛暑や台風の影響から客数が減少した。特に、主要客層である高齢者の来店が激減している」(衣料品小売業)

<サービス業>

- ・「飲料やエアコンなどの夏物商材の荷動きが活発化しているほか、西日本豪雨の被害で鉄道貨物が運休していることから、代替手段としての輸送需要も急増している。だが、ドライバー不足により受けられない依頼も多い」(運送業)
- ・「猛暑の影響で客足が鈍いことに加え、キャベツを始めとする農作物や、水産物などの価格高騰で、売上・採算ともに悪化した」(飲食業)